



進路だより

令和6年度 第5号

令和7年3月14日(金)

都立羽村特別支援学校長

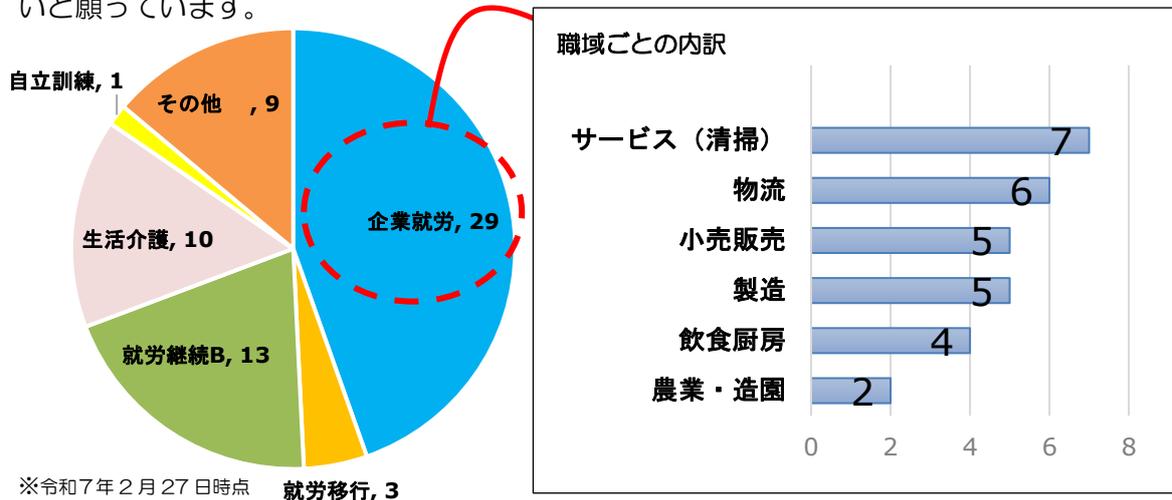
井上 一仁

進路指導部

今年度 高等部卒業生65名の進路

今年度の高等部3年生65名は3月19日(水)に卒業します。

企業就労は、履歴書作成や採用選考の面接などを経て、今年度は29名の生徒が企業から内定をいただきました。職種の決定については、今までの実習した経験から自分にできることは何かを考え、自分にできることで働きたい会社を自己決定していきました。自分の進路先を決めることに関しては、悩む生徒も多く、その都度担任や進路の教員との話し合いを行うように心がけました。4月からは、求められる仕事に向き合いながら成長して行ってほしいと願っています。



通所福祉サービス利用は、見学や実習を通してその中から本人の希望や実習の様子、実際に利用した場合の御家庭の御都合などを兼ね合わせて、進路先として決定していきました。福祉サービス利用をする場合には、市や町の障害福祉課や相談支援事業所、進路先となる事業所とやり取りをしながら進める手続きが多く、学校、保護者の方との連携がとても重要でした。4月から通所が始まりますが、笑顔でより一層成長していってくれることを願っています。

最後にこれまで保護者の皆様には様々な御心配をお掛けしながらも本校の進路指導に御協力いただき、本当にありがとうございました。4月から新しい環境での生活がスタートします。新しい環境でのスタートは、不安なことや心配なことがたくさんあると思いますが、お子さんが進路先で何か困った時、辛い様子の時には、そばで見ている保護者の皆様が人生の先輩として支援やアドバイスをしていただければ幸いです。また、私達教員にも相談していただければと思います。

高等部2年生 先輩の話を聞く会



2月25日（火）本校の卒業生2人を講師として招き、「先輩の話を聞く会」を実施しました。講師は令和4年度と令和5年度に卒業した2名の先輩です。1名は清掃、もう1名は物流の仕事をしています。つい最近まで、同じ高校生だった先輩方に、高校時代と現在との考え方や生活の違いなどを比較しながらお話を伺いました。また、「仕事について」の話はもちろんのこと、「生活（暮らし）について」、「余暇の過ごし方について」と、社会人としての日々の様子を詳しく語っていただきました。

実際の働く様子や仕事に対する考え方などを聞いて、高等部2年生の生徒のみなさんは、将来を具体的に考えるきっかけとなりました。中には、講師の卒業生と部活でお世話になった生徒もいて、身近な先輩が社会で活躍していることを聞き、卒業後のイメージがより明確になったと思います。

講座中の生徒の様子を見ると、自分で大切だと思う内容をメモしている生徒を多く見受けました。

4月からはよいよ3年生になります。先輩の話を聞く会で学んだことを活かし、それぞれの将来に向かって、1歩ずつ進んでいきましょう。

高等部1年生 第2回職場見学

高等部1年生は、2月7日（金）の午前中に、学習グループごと（8コース）に分かれ、第2回職場見学会を実施いたしました。働く環境や働くことに対するイメージを膨らませ、卒業後の自らの進路について考える機会となることをねらいとしています。

今回の職場見学では、本校の卒業生の様子を間近で見学したり、実際に仕事を体験させていただいたり、職場の雰囲気や業務内容についてより具体的に学ぶことができ、大変貴重な経験となりました。また、職場見学を通じて、働く環境や働くことに対する理解が深まり、将来の進路選択への意識が高まりました。

【見学先】

グループ	見学先	
1・2組 A1グループ	社会福祉法人 あすはの会 福生第二学園	様
A2グループ	社会福祉法人 恩賜財団 東京都同胞援護会 立川福祉作業所	様
A3グループ	社会福祉法人 南風会 かすみの里	様
B1グループ	社会福祉法人 友愛学園 青梅市福祉作業所	様
B2グループ	株式会社マブチ	様
Cグループ1班	フランスベッド株式会社 小平営業所	様
Cグループ2班	道とん堀 羽村店	様
Cグループ3班	ドラックストアセキ 瑞穂店	様



箱折りの仕事を体験しました



チラシの折り込み作業を体験しました



厨房で仕事をする先輩の様子を見学しました

第3回 羽村セミナー ～親なきあとのお金と権利の話(成年後見制度)～

2/17(月)11:00～体育館で3回目の羽村セミナーを行いました。全校保護者会に引き続き、会場には30名ほどの保護者の方々に参加していただき、オンラインでも28名の方々が参加してくださいました。皆様お忙しい中、本当にありがとうございました。

講師として、社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会 総務課 地域福祉係 主任 池永雄一郎様をお招きし、「親なきあとのお金と権利の話(成年後見制度)」について貴重なお話をいただきました。

- ① 障害のあるお子さんが「親亡き後」に困らないために今できること。
- ② 親のいない将来を見据えて、準備しておくこと。

この2点について、知的障害・発達障害・精神障害など、ひとりで決めることに不安や心配のある方の生活の安心・安全を守るために作られた制度「成年後見制度」について、具体的な事例を挙げていただきながら分かりやすく御説明いただきました。ありがとうございました。

なお、今回の羽村セミナーの内容につきまして、御不明な点がございましたら進路指導部までお問い合わせいただければ幸いです。また、以下の連絡先は各市の成年後見制度の相談窓口となっておりますので、参考としていただければと思います。

- | | | |
|---------|----------------------------|---------------|
| ① 羽村市 | 羽村市社会福祉協議会 | ☎042-554-0304 |
| ② 福生市 | 成年後見センター福生(福生市社会福祉協議会) | ☎042-552-5027 |
| ③ 瑞穂町 | 権利擁護センターみずほ(瑞穂町社会福祉協議会) | ☎042-557-8201 |
| ④ 青梅市 | 権利擁護センターおうめ(青梅市社会福祉協議会) | ☎0428-23-7868 |
| ⑤ 武蔵村山市 | 武蔵村山市社会福祉協議会 | ☎042-566-0061 |
| ⑥ 東大和市 | あんしん東大和(東大和市社会福祉協議会) | ☎042-590-0018 |
| ⑦ 立川市 | 地域あんしんセンターたちかわ(立川市社会福祉協議会) | ☎042-529-8319 |



〈卒業される高3の生徒の皆様、保護者の皆様〉

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。皆さんがこの日を迎えるまでに、たくさん努力と挑戦があったことと思います。その一つ一つが、皆さんの成長と成功につながっています。羽村特別支援学校は、卒業後も皆さんの大切な学校です。相談があれば電話をしてください。嬉しいことがあれば、夕方に顔を見せにきてください。先生たちは、皆さんのことをずっとずっと応援しています。

保護者の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。お子様がこの日を迎えるまでの道のりには、親御様の温かい支えと愛情があったことと思います。お子様の成長と成功を見守り、励まし続けてこられたことに、心から敬意を表します。これからもお子様の未来が輝かしいものでありますよう、心よりお祈り申し上げます。

(進路指導部 教員一同より)